

山形県育成品種の紹介

1 果樹

おうとう「紅秀峰」



来歴：「佐藤錦」（♀種子親）×「天香錦」（♂花粉親）

特徴：大きさは 10 g 前後と大きく、果肉硬く、日持ち性に優れる。外観良好で、鮮紅色に着色する。食味良好で、結実性が良く、豊産性である。

収穫期：6月下旬～7月上旬で、「佐藤錦」より1週間程度遅い。

（登録番号：第 2893 号・平成 3 年 11 月）

おうとう「紅さやか」



来歴：「佐藤錦」×「セネカ」

特徴：大きさは 5～7 g と早生種の中では大きい。果皮色は朱紅色であるが、熟度が進むと紫黒色となる。酸味は「佐藤錦」と比較し多いが甘酸適和で、早生種としては品質良好である。

収穫期：6月上旬で、「佐藤錦」より2週間程度早い。

（登録番号：第 2892 号・平成 3 年 11 月）

おうとう「紅てまり」



来歴：「ビック」×「佐藤錦」

特徴：大きさは 10 g 以上と非常に大きい。果肉が硬く緻密で樹上および収穫後の日持ち性に優れる。果皮着色は良好で、濃紅色に着色する。糖度は 20% 以上、酸度は 0.8% 程度と甘酸適和で食味良好である。

収穫期：7月上～中旬で、「ナポレオン」より数日遅い。

（登録番号：第 8568 号・平成 12 年 12 月）

おうとう「紅きらい」



来歴：「レーニア」×「コンパクトステラ」

特徴：自家結実性の品種で、1 樹でも毎年結実が安定する。また、どの品種に対しても受粉樹となり、樹体はコンパクトである。果実は 8～9 g と大きく、着色・外観が良好で、酸味が少なく食味良好である。

収穫期：6月中旬で、「佐藤錦」と同時期か数日遅い。

（登録番号：第 16618 号・平成 20 年 3 月）

おうとう「紅ゆたか」



来歴：「ビック」×「C-21-7（ビング×黄玉）」

特徴：「佐藤錦」より数日早く収穫可能で、結実・食味が良好である。「佐藤錦」、「紅秀峰」等とは交雑和合性で受粉樹として利用可能である。結実良好で、豊産性の品種である。

収穫期：6月中旬で、「佐藤錦」より数日早い。

（登録番号：第 17417 号・平成 21 年 2 月）

おうとう「山形C12号」



来歴：「紅秀峰」×「C-47-70」（レーニア×紅さやか）

特徴：果実は大玉で、3L（28mm～31mm）中心の果実となる。着色良好で外観に優れる。「佐藤錦」と和合性であるものの開花期が早い。糖度は20%以上、酸味はやや少なく、すっきりとした甘味で食味良好。

収穫期：6月下旬から7月上旬と「佐藤錦」と「紅秀峰」の間

（出願番号：第 32455 号・平成 29 年 9 月登録出願受理、平成 29 年 12 月出願公表）

西洋なし「バラード」



来歴：「バートレット」×「ラ・フランス」

特徴：大きさは450gと大玉で、果形は短びん形である。

果皮色は収穫時に黄緑色であるが、可食期になると黄色に変化し、可食期判断しやすい。主要品種の中で、果汁も多く、食味良好である。

収穫期：9月中旬で、「ラ・フランス」より1ヵ月程度早い。

（登録番号：第 7389 号・平成 11 年 9 月）

西洋なし「メロウリッチ」



来歴：「ミクルマス・ネリス」×「ラ・フランス」

特徴：大きさは270～290g程度で、不正円錐でラ・フランスと似ている。果皮色は収穫時に黄緑色だが、對熟すると黄緑～黄色に変わり、可食期判断しやすい。

果汁が多く肉質は滑らかで、香り、甘酸ともに多く食味濃厚である。

収穫期：10月上旬で、「ラ・フランス」より10日程度早い。

（登録番号：第 18144 号・平成 21 年 3 月）

りんご「秋陽」



(登録番号：第 16484 号・平成 20 年 3 月)

来歴：「陽光」×「千秋」

特徴：大きさは 350 g 前後と大玉である。果皮色は濃赤色で、平坦地でも着色しやすい。果肉はパリパリして歯ざわりが良く、果汁も多い。甘味、酸味とも多く、食味が濃厚である。

収穫期：9 月下旬～10 月上旬で、「千秋」より数日遅い。

りんご「ファーストレディ」



(登録番号：第 17636 号・平成 21 年 3 月)

来歴：「さんさ」×「つがる」

特徴：大きさは 300g 程度でやや大玉である。果皮色は濃赤色で、縞が入り、平坦地でも着色しやすい。果肉は硬くパリパリして、歯ざわりが良い。甘味、酸味とも多く、早生種の中では食味が優れている。

収穫期：8 月下旬～9 月上旬で、「つがる」より 5 日程度早い。

2 野菜

メロン「山形メルティ」



(登録番号：第 14309 号・平成 18 年 7 月)

来歴：アールスメロン系病害抵抗性系統と高品位系統の交雑品種

特徴：果実肥大が良く、ネット発現が良いため果実の品質が安定する。果形が球形で食味良好。うどんこ病耐性、つる割病抵抗性を持つ。

収穫期：10 月上旬、7 月上旬播種で成熟日数は約 55 日。

いちご「おとめ心」



(登録番号：第 14187 号・平成 18 年 3 月)

来歴：「砂丘 S2 号」と「北の輝き」の交雑後代。

特徴：果実は光沢がある濃紅色の円錐形で、果皮が硬く日持ち性に優れる。糖度、酸度とも高く、濃厚な味である。

収穫期：4 月中旬～6 月中旬。

いちご 「サマーティアラ」



(登録番号：第 20497 号・平成 23 年 3 月)

来歴：「Selva」と「紅ほっぺ」の交雑後代。

特徴：「四季成り性」を有し、夏秋期の収穫が可能である。果形は円錐形で果皮色は赤色、果実外観も優れ果皮が硬く日持ち性に優れる。糖度・糖酸比が高く、食味・香りが良好である。

収穫期：7月上旬～11月上旬

ふきのとう 「春音」



(登録番号：第 21524 号・平成 24 年 2 月)

来歴：最上地域の自生地から採取し、選抜・育成。

特徴：ふきのとうの着生が良好で、赤みが少なく、花穂の包葉が開きにくく、かたくしまっている。促成栽培での品質が良好である。

収穫期：1月上旬～3月中旬

(促成翌日から12日間の収穫が可能)

たらのき 「最上A2号」(商標:春かおり)



(登録番号：第 25599 号・平成 29 年 2 月)

来歴：蔵王系の自然交雑実生を採取し、選抜・育成。

特徴：現在の主力系統である蔵王系に比較し、幹のトゲが少ない。促成芽は1芽が重く収量性に優れており、ガクの赤みと葉柄のトゲは少なく、品質良好である。

収穫期：：3～10月に穂木養成で、11～4月に収穫。

食用ぎく 「山園K4号」(商標:菊名月)



(登録番号：第 26293 号・平成 29 年 11 月)

来歴：重イオンビーム照射により「越天楽」の突然変異を誘発。

特徴：花は色鮮やかな濃い黄色で、大きく、品質良好である。食味は、苦みが少なく甘みがあり、歯触りが良く、良食味である。

収穫期：：10月中旬～11月中旬。

3 花き

りんどう 「ハインスホワイト」



(登録番号：第 16727 号・平成 20 年 3 月)

来歴：「ささりんどう」と「えぞりんどう」の F 1 品種。

特徴：花冠は白に浅黄緑の縞模様で、晴天時には花弁が開く。茎はしなやかで、側枝が多数発生し、スプレー型の草姿となり、切り花ボリュームが優れる。

収穫期：8月下旬～9月上旬。

トルコぎきょう 「プチスノー」



(登録番号：第 21759 号、平成 24 年 4 月)

来歴：栽培種と野生種の種間雑種を両親とした F 1 品種。

特徴：花は白く一重で、小輪多花性。スプレータイプで側枝が多くボリューム感があり、フラワーアレンジにも向く。花持ち性は市販品種と同等。

収穫期：5月下旬～6月上旬定植で、8月下旬～9月上旬に収穫。

べにばな 「夏祭」



(登録番号：第 20903 号・平成 23 年 8 月)

来歴：人為的に「もがみべにばな」の突然変異を誘発。

特徴：切り花用品種で、小輪で分枝数が多く、フラワーアレンジにも適する。花色は「もがみべにばな」と同じ鮮黄橙色。

収穫期：3月中下旬播種で、6月中旬に収穫。